

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukubajp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 第 1 回実験走行 2018/ 6 / 30 (土)

ロボット No.: 1845

ロボット名: A.V.A.Y.O -A New Hope -

チーム名: 大阪大学 みらいロボットユニオン 2018

記載責任者: 倉鋪 圭太

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

今年度のコース上で各種センサによりデータを取得する。

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

自律走行において使用する予定のセンサをすべて作動させた状態でロボットをマニュアル走行させた。

2.2 実験成果

当初はコースを2週以上することを目標としていたが、センサのトラブルのため1週のみしかデータ取得実施できなかった。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

実施しなかった。

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

3.3 残された課題

3.4 失敗した理由

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。